はちのす

木戸小学校学校だより

令和８年１０月吉日
№２９２



地域とともに育む子どもたちの笑顔　～夏フェスの思い出～

校　長　　長谷川　嘉彦

澄み渡る青空が広がり、実りの秋の訪れを感じる季節となりました。グラウンドで体を動かす子、教室で友達との会話に笑顔を咲かせる子、図書室で静かに本の世界で心を遊ばせる子と、それぞれの場所で、子どもたちは生き生きと学校生活を送っています。保護者、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年の夏、学校では育友会主催による「夏フェス」が開催されました。当日は、子どもや保護者、地域の皆様など約 700 名もの方々にご来場いただき、学校は笑顔と活気に満ち溢れました。世代を超えて多くの人が集い、学校が地域の交流の場となったことを大変うれしく感じています。

この夏フェスは、育友会役員の皆様の献身的なご尽力によって支えられました。本番まで何度も打合せを重ね、一つ一つ丁寧に準備を進めてくださいました。当日も、来場者を笑顔で迎えたり、安全に気を配ったりと、子どもたちの笑顔のために懸命に動かれている姿がありました。学校への深い愛情と温かな思いが伝わってきました。心より深く感謝申し上げます。

今年度の夏フェスには、昨年度にない新鮮な彩りが添えられていました。「校内肝試しスタンプラリー」では、いつもの廊下や特別教室が、少し怖くて少しワクワクする冒険の世界へと姿を変えました。友達と手をつなぎながら進む子、勇気を振り絞って一歩を踏み出す子、ゴールでホッと笑い合う子……その姿は夏の思い出そのものでした。また、沼垂小学校万代太鼓「鼓助」の皆さんによる力強い太鼓の演奏は、お腹の底まで響く力強い音色が体育館を包み込んでいました。

地域に受け継がれている新潟甚句では、参加者で輪をつくり、世代を超えて踊る姿が見られました。キッチンカーには家族の笑顔が集い、おいしい香りと語らいが夏フェスの時間をより豊かなものにしていました。

フィナーレを飾った花火大会では、夜空に上がる花火を見てキラキラと瞳を輝かせる子どもたちの姿が見られました。歓声をあげる子もいれば、拍手する子もいました。その光景は、多くの人に見守られ、支えられながら子どもたちが育っていることを物語っているように感じました。

「地域で子どもを育む」…言葉で言うのは易しいことですが、それをこれほどまでに温かく、力強い形で体現してくださった育友会役員の皆様、そして、温かく見守り、ご参加くださった保護者、地域の皆様に、改めて深くお礼申し上げます。それぞれの温かな思いが重なり合ってこそ、子どもたちは安心し、笑顔で成長していきます。夏フェスは、そのことを改めて実感させてくれた大切な行事でした。

実りの秋を迎え、子どもたちは学習や活動を通してさらに成長していきます。この夏に育まれた地域の絆を力に、教職員一同、子どもたち一人一人に寄り添った教育を進めてまいります。今後とも、本校の教育活動への変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

6年生　修学旅行

９月２日（水）～３日（木）に、福島県・会津方面へ修学旅行に行きました。飯盛山体験活動や鶴ヶ城見学などを通して、福島県の魅力にたくさん触れることが出来ました。仲間と共に学び、共に成長することのできた、特別な２日間となりました。

～修学旅行の思い出～

楽しかった修学旅行

S・S

皆さんに実感してほしい一番の思い出は、ホテルの生活です。バイキングには美味しいご飯がたくさんあり、楽しいと思える場所がたくさんある場所です。次には、日新館というところで白虎隊について什の掟というのを学びました。掟とは、ルールのことです。皆さんもぜひ行ってみてください。

楽しかったホテルの時間

I・T

心に残った思い出は、生活班の友達と一緒に過ごしたことです。トランプをしたり、いろいろな話をしたりして、楽しく遊びました。バイキングでは、友達と一緒に料理を選ぶ中で、さらに仲を深めることができました。これからも、友達とのつながりを大切にしていきたいです。

楽しい思い出

H・M

私が修学旅行で一番楽しかったことは、ホテルの生活です。理由は、友達と怖い話や、いろんな話をして盛り上がったからです。これから６年生になって修学旅行に行く人たちも友達といろんな楽しい思い出を作ってきてほしいと思いました。修学旅行は、とても楽しい思い出になりました。

野口英世の努力

I・K

心に残った場所は、野口英世記念館です。野口英世は、幼い頃に左手に大きなやけどを負いましたが、夢を諦めず努力を続けました。その後、周囲の人々の支えもあり、研究を続け、世界的に知られる人物になりました。その生涯から、どんなことがあっても諦めずに努力することの大切さを学びました。

前期を振り返って・・・

ぜんきがんばったこと

１ねん　A・T

ぼくがぜんきにがんばったことは、二つあります。

一つ目は、おんどくです。しせいをよくして、ハキハキよむことをがんばりました。

二つ目は、てつぼうとうんていです。おふろでグーパーをくりかえして、てをつよくにぎるれんしゅうをしました。これからもがんばりたいです。

ぼくががんばったこと

２年　S・Y

ぼくが前きにがんばったことは二つあります。

一つ目は、学校のルールをまもることです。その中でとくにろうかを歩くことをがんばりました。一年生の時はろうかを走ってしまい、ぶつかってしまうことがありました。だから二年生では気をつけようと思いました。二つ目は、算数のじゅぎょうで手をあげ、自分の考えや答えを言えるようにしました。算数は、すきなのでがんばりたいと思ったからです。後きもつづけられるようにがんばりたいです。

前きがんばったこと

３年　U・H

ぼくが、前きをふり返ってがんばったことは二つあります。一つ目は鉄ぼうです。地きゅう回りができるように体育の時間一生けんめいに練習しました。できるようになってうれしかったです。後きは、さか上がりができるようになりたいです。

２つ目は、算数です。「円ときゅう」の学習でコンパスの使い方が分かりました。コンパスで円をかいたり、長さをはかったりするのはむずかしかったです。たくさん円をかいて上手につかえるようになりました。後期はかけ算の筆算をがんばりたいです。

前期がんばったこと

４年　K・S

前期を振り返って、私は勉強も運動もあきらめずにがんばることができました。漢字テストでは自学でたくさん練習し、３年生のころより点数が取れるようになりました。算数も難しい問題にチャレンジして、取り組みました。係の仕事や当番も友達と協力し、最後まで責任をもってやりとげられたと思います。

後期は、授業でもっと自分から手を挙げたり、苦手なことにも進んで挑戦したりして、さらに成長できるようにがんばっていきたいです。

前期を振り返って

５年　Ｎ・Ａ

私は前期を振り返ると「色々なことをがんばれたな」と思いました。特に算数の学習では、最初は分からないところがあったけれど、みんなで教え合ったり助け合ったりして、少しずつできるようになって、すごく嬉しかったです。

また、自然体験教室のフォトオリエンテーリングでは班で協力しながら自然がある色々な場所に行ったり、問題を解いたりして、楽しくて良い思い出になりました。

後期も助け合いや、協力をして、がんばりたいと思います。

前期１番がんばった準備運動

６年　Ｋ・Ｗ

前期、私ががんばったことは、運動会の準備運動です。カリスマックスをみんなの前でおどりました。たくさん練習したからか緊張しませんでした。本番でも向きが逆だったり失敗しなくて良かったです。そこで緊張する時は失敗しないという確信がもてるまで練習してうまくなれば緊張が薄れると学びました。同じ準備運動係の友達と練習したり、新しい５年生の友達ができたり、話をしたりでかなり楽しかったです。

これから発表などする機会があったときは運動会の準備運動のようにたくさん練習し、本番にむかいたいです。